



校長室だより 足立区立第九中学校

第73号 平成28年12月22日発行 長塚琢磨



【平成29年に向けた新たな決意！】

いよいよ平成28年が終わり新たな年を迎えようとしています。保護者や地域の皆様方には、ご理解とご協力をいただき、学習、学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動など充実した教育を行うことができましたことに心より感謝申し上げます。

冬休みには「大晦日」「年越しそば」「除夜の鐘」「初詣」「お雑煮」等があり、年の終わりと年の初めの日本の文化・伝統として重要な意味があることを生徒に教えてあげてください。生徒には、地域や日本を愛し誇りをもてる人になってほしいと考えています。

私は、22日の集会で生徒たちに、「年末・年始に家族や人の役に立つこと」と「新年に新たな決意をもつこと」を話そうと考えています。冬休み終了の1月10日(火)の朝に、元気でさわやかな生徒が、輝く瞳で登校してくることを楽しみにしています。



【12月に贈る詩】

今年は、東京では54年ぶりに11月に雪が降りました。そのような中でも、生徒や教職員は、雪や寒さに負けずに頑張っており、たくましく、うれしく思いました。ご家庭でも、朝から元気に生活できるよう送り出していただいていることに感謝いたします。

生徒には、様々なことに関心をもち、何に対しても前向きにとらえ意欲をもって行動する人になってほしいと考えています。共に、素敵な冬を過ごしましょう。

冬が来た

高村光太郎

きつぱりと冬が来た

八つ手の白い花も消え

いちようの木もほうきになった

きりきりともみ込むような冬が来た

人にいやがられる冬

草木に背かれ、虫類に逃げられる冬が来た

冬よ

僕に来い、僕に来い

僕は冬の力、冬は僕の餌食だ

しみ透れ、つきぬけ

火事を出せ、雪で埋めろ

刃物のような冬が来た



【弁論大会 大成功！たのもしい1年生！】

12月10日（土）に、1年生の弁論大会が開催されました。クラス弁論大会で代表になった生徒6人が立派に弁士を務め、参観者に感動を与えました。

私も審査員をしていましたが、身の回りのことに関心を持ち、自ら調べ、体験したことをまとめ、自分の考えをもち、大勢の前で堂々と発表する姿を観て、成長を喜ぶとともに、未来を切り拓くたのもしさを感じました。



【合唱コンクール 大成功！素敵な2年生！】

10月の文化祭のときに素敵なチームワークをみせてくれた2年生が、12月16日（金）に、自分たちの力で感動的な合唱コンクールを創り上げてくれました。

早朝や放課後などを活用し、リーダーを中心にクラス全員の心が一つになったからこそ、自分も参観者も感動できる合唱コンクールになったと感じています。これからさらに期待できる集団に成長したことに心から拍手を送りたいと思いました。



コラム：平成28年を振り返る・・・活力ある 熱い九中教職員！

◆ 小中一貫教育の視点で授業づくり

教育は、系統性や連続性が重要です。九中では、11月9日（水）に小中の教員が集い、発達の段階を踏まえた授業の研究を行いました。保健体育〔嶋田先生〕、家庭〔永原先生・浅見栄養士〕、技術〔宮代先生〕が授業を行い、ICTの活用、対話的な学習、見通しをもたせる指導、体験的な学習などでアクティブ・ラーニングを取り入れました。



◆ よいよい授業を目指して

12月21日（水）に、英語科〔村上先生〕の授業研究を行い、教育委員会の専門家から助言をいただきました。

全体をとおして、英語による質の高い授業であり足立区トップの授業であること、生徒たちの活動がとても素敵であることなどたくさん褒められました。さらに、よりよい授業を目指していこうと確認しました。



◆ 先生の日誌から・・・「救ってあげたい」「内面に寄り添う」「チーム九中」

〔11月9日〕 ESLの対象になることを多くの生徒が喜んでいる。選ばれないのに是非にと志願する生徒もいる。少しでも勉強ができるようになりたい、わかるようになりたいと思う生徒を救っていききたい。

〔12月13日〕・・・前略・・・ただ一方的に叱るだけでなく内面に寄り添いながら指導していくことの必要さを感じた。同時に、1人で抱え込まずに情報を共有し、皆で対応していき、チーム九中で知恵を出し合いながら指導に当たっていくようにする。